



2013年度 第2回 ネパール建築・都市環境フィールド研修 Nepal Field Studies on Architecture & Urban Environment



項目	内容	
科目名	海外フィールド演習	
担当教員	リジャルH.B.、岡田啓	
履修単位	2単位(学外実習として) ※他の学外実習で既に単位を取得した学生を除く	
対象	東京都市大学 横浜キャンパスの学生(他キャンパスも参加可能)	
目的	急速に変化するネパールの都市部と地方部における気候風土に適合した伝統的建築・都市環境、社会問題そして環境問題について実際に見る・感じることで学習をする。また、ネパールの建築・都市環境の実態把握・改善を行うために、温熱環境の実測と熱的快適性や幸福度などに関する調査を行う。さらに、ネパールの小中高校における環境教育の改善を行うため、実践的な住環境教育プログラムを実施する。研修成果を冊子にまとめて学内外に公表する。	
場所	ネパール(カトマンズ盆地、ダーディング郡)	
現地大学	トリブバン大学 工学部 建築・都市計画学科 Pulchowk Campus	
説明会	11月8日(金) 12:30~13:10 (33H教室) 11月15日(金) 12:30~13:10 (33H教室)	
研修日程	2014年2月22日(土)~3月6日(木)	
募集定員	15名程度(募集者多数の場合、選考有り)	
研修費用	22~24万円程を予定(航空運賃、空港使用料、VISA代(ネパール入国時)、移動費、観光地入場料、宿泊費、食事代込) ※但し、海外傷害保険料並びに個人で購入する飲食料等は除く ※海外フィールド演習の費用の貸与を希望する学生は、教務課にて要確認のこと	
申込方法	11月29日(金)までに同意書及び申込書を提出してください。	
問合わせ先	リジャル研(3507号室) 電話:045-910-2616 E-mail:rijal@tcu.ac.jp	岡田研(3615号室) 電話:045-910-2584 E-mail:okada@tcu.ac.jp



海外フィールド演習にはネパールに関心がある学生が多く参加しています。持続可能な社会を実現するために、ネパールから学ぶべき良い点が数多くあります。逆にネパールには改善すべき問題点もあります。皆さんがネパールで自然環境・都市環境・環境問題・環境教育などを実際に体験すれば、人生を考えるうえで非常に役立つと思います。私の母国の事情を現場で分かりやすく説明してしますので是非参加して下さい。



リジャルH.B.



岡田啓

ネパール海外研修は途上国の現状、環境問題を知る良い機会です。研修では、単にネパールを「見る」だけではなく、実際に「測って」みることで、途上国の環境問題を知ることができます。また、今の生活と全く異なるネパールで過ごすことで、今の日本を振り返ることもできるようになるでしょう。なかなか無い機会だと思いますので、興味を持ったならば、説明会に気軽に来てください。